

協定校留学近況報告書

記 入 日	2014年 12月 1日
留 学 先 大 学	ヴェルサイユ大学
留 学 先 での 所 属 学 部 等	<input type="checkbox"/> 特定の学部・研究科等に所属している(以下に学部等名を記入) ※学部等名(日本語): , (現地言語での名称): <input checked="" type="checkbox"/> 特定の学部等に所属せず様々な学部等の授業を履修している。 <input type="checkbox"/> その他:
留 学 期 間	2014年9月ー2015年5月
明 治 大 学 での 所 属	文学部文学科フランス文学専攻 / ____研究科____専攻
学 年 (出 発 時 本 学 での 学 年)	学部3年生 / 研究科 <input type="checkbox"/> 博士前期課程 <input type="checkbox"/> 博士後期課程 年生



I. 出発前にどのように情報を集め、準備をしましたか。しておいて良かったこと、準備不足だったこと、ぜひ次の学生に準備としてアドバイスしたいことを記述してください。

基本的にはインターネットで情報を集めました。ヴェルサイユ大学からメールで情報ややらなくてはならないことが送られて来たり、ホームページで必要な情報を集めたりしました。また、過去にヴェルサイユ大学へ留学した方にもいろいろお話を聞いたり、相談に乗ってもらったりもしました。インターネットで最低限情報を集めることも大事ですが、やはり誰かに聞く方がわかりやすいかと思います。インターネットだけではわからないこともありますし、何よりホームページは全てフランス語なので読むだけでも一苦労です。そして実際に行った方に聞くと、自分では見落としていたことがあったりするので、できるならば誰かに聞いて情報を集めることの方が大事だと思います。

II-1. 留学のための渡航前手続き(留学ビザ) ※詳細に記入して下さい

ビザの種類:	申請先:
ビザ取得所要日数: 約 3 週間 (申請してから何日/週間要したか)	ビザ取得費用:

ビザ取得のためにどのような書類の提出が求められましたか？また、どのように手配しましたか？

パスポート、フランス大使館のサイトからダウンロードできる用紙(必要事項を記入した上で)、現地で利用可能な銀行の残高証明書

現地で利用可能な銀行というものはおそらくどの銀行でも問題ないと思うのですが、僕はシティバンクを利用しました。残高証明書は銀行に申請してから手元に届くまで 1 週間から 2 週間ほどかかるので、それも見越して準備する必要があります。

具体的な申し込み手順を教えてください。

まずはキャンパスフランスのサイトでアカウントを作成し、留学先の大学などの必要事項を入力し送信します。その後約 1 週間程でキャンパスフランスの方からビザの申請に必要な番号が届きます。その番号をもらってから大使館のサイトなどでビザ申請の予約をし、書類を提出、その後約 3 週間までビザができるので受け取りに行く、という流れです。キャンパスフランスから番号を受け取る前からビザ申請のための書類の準備は可能なので、早めに準備しておくことをお勧めします。

ビザ取得の際に、留学先国大使館で面接のあった方は、どのような質問を受けましたか？

ありませんでした。

ビザ取得に関して困った点・注意点

とにかく早めに準備を始めることをお勧めします。僕は 9 月頭の出発予定だったのですが、ビザの申請のことをすっかり忘れていて、準備を始めたのは 7 月の終わりでした。銀行の残高証明書は 1 週間ほどかかるので申請をしたのが 8 月 10 日頃、受け取ることができたのは出発 1 週間前を切った頃でした。早めに準備を始めておけばこのようなことはないと思います。ビザの申請は 5 月から 6 月頃から可能だと思うので、まずはビザの申請を終わらせることをお勧めします。この手続きが一番時間がかかります。また万が一申請後に書類の不備、記入ミスなどがあった場合は再度一からやり直すこととなるそうなので、余裕を持っておかないと万が一の時に対応することができなくなってしまいます。

II-2. 留学のための渡航前手続き(その他の事前準備について)

その他済ませておくべき準備があればお書き下さい(現地での現金調達準備, 携帯電話購入, 荷物運送など)

現地での資金については、初めは日本から持って行ったクレジットカードを使用していました。またいくつかの ATM は僕の利用していたシティバンクの口座から現地の通貨で引き出すことができるので、それらを利用しました。携帯電話については、日本で利用している携帯電話をそのまま使えるようにすることもできると思いますが、僕は現地に行ってから電話と SMS 機能のみのプリペイド式のものを買いました。インターネットは寮や大学の wi-fi のみでの利用となります。足りない者は現地で揃えることもできますので、荷物の運送についてはあまり考えなくてもいいかと思います。それと、おそらく留学後すぐに現地で銀行口座の開設をしなくてはならないと思います。口座開設については日本からでもインターネットで予約をすることができるそうなので、それをやっておくとスムーズにできるかと思います。それと現地で住宅補助を受けるつもりならば、出生証明書の仏語訳を作っておいてもいいかもしれません。

Ⅲ. 現地到着後のながれ

1. 到着時の様子

利用航空会社	ANA				
航空券手配方法	HIS の店頭で FIXOPEN という種類のチケットを予約しました。この方法が一番安いかと思います。僕は直行便で往復 15 万円くらいでしたが、途中で韓国などを経路するとさらに安くなります。 ※利用した旅行社・旅行サイト、格安航空券情報等があれば記入して下さい。				
大学最寄空港名	シャルル・ド・ゴール空港	現地到着時刻	15:45		
キャンパスへの移動手段	<input type="checkbox"/> 大学手配の出迎え	<input type="checkbox"/> 知人の出迎え	<input type="checkbox"/> 公共交通機関 (<input checked="" type="checkbox"/> バス <input checked="" type="checkbox"/> 電車)	<input type="checkbox"/> タクシー	<input type="checkbox"/> その他
移動の所要時間	1 時間 30 分から 2 時間ほど				

空港からキャンパスへの移動の際の注意点、タクシー・公共交通機関で移動する際の行き方、料金等

RER で空港から GARE DU NORD 駅まで行きます。そこからメトロに乗り換えて Montparnass まで行き、SNCF に乗り換えて St. Quintin en Yvelines 駅で降りた後、駅からは徒歩で行きました。料金は全部で 20 ユーロほどでした。メトロと RER の車内では大きい荷物を持っていると観光客だと思われるのか、声をかけてくる人やスリなども多いので、荷物は離さずに持つておく方が賢明かと思います。

大学到着日	9 月 2 日 10 時頃
-------	---------------

2. 住居について

到着後すぐに住居入居できましたか？	<input checked="" type="checkbox"/> はい	いいえを選んだ方： 月 日から入居可能だった。
	<input type="checkbox"/> いいえ	
住居のタイプ	<input checked="" type="checkbox"/> 寮 <input type="checkbox"/> アパート <input type="checkbox"/> その他()	
部屋の種類	<input type="checkbox"/> 一人部屋 <input checked="" type="checkbox"/> 二人部屋 <input type="checkbox"/> その他()	
ルームメイト	<input type="checkbox"/> 日本人学生 <input checked="" type="checkbox"/> 他国からの留学生 <input type="checkbox"/> その他()	
住居を探した方法	<input checked="" type="checkbox"/> 大学の斡旋 <input type="checkbox"/> 自分で探した <input type="checkbox"/> その他()	
住居の申込み手順	大学から入学証明書が届いた後に寮のカatalogが送られてきて、入寮希望者は所定の用紙を記入してメールで送付。後日確認のメールが送られてきて、その後に入寮証明書と何枚かの書類が送られてきました。その後は現地の寮についてから入寮証明書と、入寮証明書と同時に受け取った書類(必要事項を記入)、現地の銀行などで加入できる住宅保険の証明書を渡して、当月分の家賃と保証金を払って完了、という流れでした。	

住居は渡航前に、また渡航後すぐに見つかりましたか？トラブルはありましたか？

すぐに見つけることができました。僕の場合はフランス到着時間が夕方、そこから寮へ行くと受付時間を過ぎてしまうので、パリのホテルで一泊してから行きました。寮は駅からもさほど遠くなく、道も簡単なので迷うことはありませんでした。

3. 留学先でのオリエンテーションについて

オリエンテーションの有無	<input checked="" type="checkbox"/> あった <input type="checkbox"/> なかった
日程	9/5~9/12
参加必須ですか？	<input type="checkbox"/> 必須 <input checked="" type="checkbox"/> 任意参加
参加費用は？	<input type="checkbox"/> 無料 <input checked="" type="checkbox"/> 有料(金額: 約 1 万 5000 円、120 ユーロ)
内容と様子は？	プレセミナーは模擬授業や大学内、大学周辺の散策などが主でした。あとは後日行われた留学生とフランス人の交流を目的とした集まりの企画、準備などです。
留学生用特別ガイダンス	<input checked="" type="checkbox"/> あった <input type="checkbox"/> なかった
授業開始日	9 月 15 日から

IV. その他、渡航してから必要な手続きについて

1. 現地で滞在許可等の申請の必要はありますか？いつ、どこで、方法は？日数、料金は？トラブルは？

あります。大使館で受け取ったビザは入国後に有効化しないといけません。現地到着後なるべく早く、移民局へパスポートのコピー、ビザのコピー、入国証明のコピー、住居証明のコピー、移民局提出用の用紙を郵便局から書き留めで送付します。約 2 週間後に返信が来て日時が指定されるので、その日時に移民局へ行きます。移民局は地域によって場所が異なります。僕の場合はパリの Montrouge というところでした。移民局へ行くとまずは身体測定や問診などの健康診断があります。その後窓口で呼ばれ、証明写真を渡したら終了です。約 2 時間ほどだったかと思います。

2. その他現地でした手続きは？(健康診断、予防接種等)いつ、どこで、方法、日数、料金は？トラブルは？

住宅補助(CAF)を今現在申請しています。

3. 現地で銀行口座を開きましたか？手続方法、必要書類、日数、料金は？トラブルは？

寮に入るために現地の銀行口座が必要でした。大学のキャンパス内に特設ブースがあったので、そこで書類にサインをしてから店舗へ行き、またいくつかの書類にサインをして完了しました。パスポートと入寮証明書があれば開設可能です。その日のうちにすぐにできました。料金は学生用のプランで口座管理料など全て込みで 1 ユーロと、住宅保険で 25 ユーロほどでした。

4. 現地で携帯電話を購入しましたか？手続方法、必要書類、日数、料金は？トラブルは？

契約式のものではなく、プリペイド式のものを購入しました。電話と SMS しかできませんが、大学や寮には Wi-Fi があり、持参した携帯電話やパソコンでインターネットを利用できるので、困ることはありません。本体の値段が 10 ユーロであとは適宜チャージをするという方式です。身分証明書としてパスポートがあればすぐに購入できました。

V. 履修科目と授業について

1. 履修登録はいつどのような形で行いましたか？

出発前に(月 日頃)

オンラインで登録 志願書類に記入して登録 できなかった その他()

到着後に(10 月 1 日頃)

オンラインで登録 国際オフィス等の仲介 できなかった その他()

登録時に留学生として優先されることは

あった

なかった

優先が「あった」方はどのように優先されましたか？

どの学部どの学年の授業でも取ることができます。一般の学生は 9 月中旬から本授業が開始でしたが、留学生は 10 月頭から本授業でした。

優先が「なかった」方はどのように登録しましたか？

出発前に授業を登録した方は、現地で変更・追加できましたか？また希望通りの授業が取れましたか？

VI. 一週間のスケジュール 授業時間、課外活動、勉強時間等、毎日の生活について記入してください。

	月	火	水	木	金	土	日
7:00							
8:00							
9:00		留学生用の フランス語の授業		留学生用の フランス語の授業			
10:00		留学生用の フランス語の授業		留学生用の フランス語の授業			
11:00	留学生用の フランス語の授業						
12:00	留学生用の フランス語の授業						
13:00							
14:00							
15:00		一般の授業					
16:00		一般の授業	一般の授業				
17:00			一般の授業				
18:00							
19:00							
20:00							
21:00							
22:00							
23:00							
24:00							

VII. 現在までの感想

留学先大学、プログラムについて、授業、宿舎、生活全般についてなど、自由に書いてください。

ヴェルサイユ大学では、留学生とフランス人学生の交流を目的とした会が多く開かれています。近くのレストランでのパーティーであったり、土日にもバリエーションが大学付近の散策をしたりするものが月に 3~4 回開かれています。また僕が住んでいる寮にも留学生が多く、寮主催のパーティーであったり住民が自由に集まってパーティーを開いたりなど、週に 1 回は何かしらのパーティーが行われています。そのため友人を作るという点で苦労することはありません。授業は留学生用の必修のものは内容もわかりやすく、ゆっくりと教えてくれるので、そこまで苦労することはありません。一般の授業は内容にもよりますが、やはり話す速度や進行速度が速く、中々難しいですが友人の助けを借りれば全くわからないということはありません。生活に関しては、同居人や隣の部屋の友人と出かけることもしばしばあります。また僕は授業をあまり多くは取っていませんが、一つ一つがそこまで簡単なものではないので、予習復習の時間などを考慮するとちょうどいいくらいの数です。空いた時間に図書館などで勉強することもしばしばあります。

留学先大学を目指す学生に向けてのアドバイスをお願いします。

まずは留学前にできるだけ、フランス語の勉強をしておくことが大事だと思います。僕は留学開始時にフランス語を話すことも聞き取ることも全然できず、寮の手続きや大学の手続きなどでかなり苦労しました。さらに他の人たちとコミュニケーションを図る点でも最初は非常に苦労していました。フランス語を学ぶために留学するという方も多いと思いますが、その前に最低限の会話くらいはできるようにしておく、困ったり不安になることがなくなるかと思えます。あとは留学前に留学先大学のことをよく調べておくことです。どんな授業があるのか、いつから始まって試験はいつ頃行われるのかなどを調べておく、授業を選ぶ際に役に立ちます。留学生が授業を決めるための期間として 2 週間ほど用意されていますが、この期間は思っているよりも短いです。さらに授業を取るのであれば、なるべく最初の授業から出席してほしいという教師も多いので、その点でもある程度決めてから行くのもいいかと思えます。一番大事だと思うことは、ビザのところにも書きましたが、早めに準備をしておくことです。留学前のこともそうですし、留学後もそうです。いつまでに何をやらなくてはいけないのか、ということ把握して早めに行動することが大事だと思います。留学後は最初はわからないことが多いかと思えますが、最初の時期がやることが多く最も忙しいと思います。留学前から、現地に着いたら何をやらなくてはいけないのかを考えておくことをお勧めします。